



# あゆみ

# えんだより

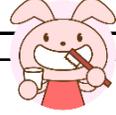
2025(令和7年)年 5月30日  
上西山あゆみ保育園

6月は梅雨の季節とはいえ、夏を思わせるような暑さの日も少なくありません。暑さにまだ慣れていないこの時期、休息や水分補給を行いながら身体を動かし、暑さに負けない体力づくりをしていきたいです。  
種まきをしたプランターには様々なお花の芽が出ています。「きれいなおはながさくかなあ?」と子どもたちも楽しみにしています。植物のお世話を通じて、植物の生長に関心を持ったり命の大切さに気づいてほしいなと思います。



日	曜	行事予定
1	日	
2	月	衣替え (2日より制服組は麦わら帽子登園となります)
3	火	歯科衛生教室
4	水	歯科検診
5	木	4歳児園外保育
6	金	体操教室(3・4・5歳児)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	誕生日会
12	木	3歳児園外保育
13	金	体操教室(3・4・5歳児)
14	土	午後は職員研修の為保育は7:00~13:00となります。
15	日	
16	月	すみれぐみ(5才児)亀岡すみれ組との交流会2回目
17	火	つくしぐみ(3才児)保育参観
18	水	
19	木	そらグループ(4, 5歳児)保育参観
20	金	体操教室(3・4・5歳児)
21	土	
22	日	
23	月	避難訓練
24	火	5歳児ECC教室
25	水	
26	木	内科検診
27	金	体操教室見学日
28	土	
29	日	
30	月	体操教室(3・4・5歳児)・七夕笹持ち帰り

歯科衛生士さんに  
歯の大切さ、丈夫な歯の作り方、  
歯の磨き方等、教えて頂きます。



## 保育目標



0歳児

・ゆったりとした雰囲気の中で個々のリズムに合わせて安心して過ごす。

1歳児

・生活のリズムに慣れ、安心感を持って過ごせるようにする。  
・保育者と一緒に好きな遊びを楽しんだり身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

2歳児

・草花や小動物等、身の回りの自然に興味を持つ  
・保育者や友達との関わりを楽しむ。

3歳児

・活動に意欲的に取り組み、保育者に見守られながら自主的に身の周りの事をしようとする。

4歳児

・音楽に合わせて身体を動かしたり、表現する事を楽しむ。  
・戸外に出て友達と一緒に伸び伸び遊ぶ。

5歳児

・友達同士、お互いの思いや考えを伝えながら遊ぶ。  
・花や野菜の苗を植え、水やりなどの世話をしながら、植物の生長に興味や関心を持つ。



## ◎7月の行事予定◎

1日(火)プール開き                      7日(月)七夕の集い  
10日(木)~11日(金)5歳児お泊り保育  
15日(火)ECC教室                      16日(水)誕生日会  
23日(水)夏のお楽しみ会

★ 行事については予告なく変更する場合があります。



- ★ 熱中症予防の為にも朝ごはんを食べ、水分を摂って登園しましょう。
- ★ 14日(土)は職員研修のため、7:00~13:00までの保育になります。
- ★ 汗をかく季節になりました。6月6日(金)より各クラス布団は毎週持ち帰ります。ご負担をお掛けしますが宜しくお願いします。

- ★ 保育参観後は保護者の方と一緒に降園となります。お仕事の都合でどうしても保育が必要な方は6月13日(金)までに担任まで連絡ください。

## おねがい



- ★もう一度お子様の持ち物の確認と、全てに名前の記入をお願いします。(忘れ物や持ち主不明の物は、クラス前に表示してありますのでお声掛けください)
- ★着替えを、ロッカーに何組か常備してください。園でお貸した着替えは、洗濯して貸し出しカードと共に担任にお返し下さい。
- ★これから汗をかくことが増えてきますので、汗拭き用タオルを1枚ロッカーに入れておくようにして下さい。使ったら持ち帰ります。又、アタマジラミの発生しやすい季節です。毎日しっかり洗髪し、予防に心掛けましょう。
- ★掛け布団をタオルケットに交換してください。又、午睡で汗をかいた日は、週の途中でもパジャマを持ち帰ります。
- ★登園は9:20までをお願いします。通院後登園の場合のみ11:00までの登園は可能ですが、必ず事前に保育園にご連絡下さい。

★駐車場が込み合いますので速やかな降園をお願いします。

### <ISS活動>

- ★駐車場内は必ずお子様の手を引き、目を離さないようにして下さい。事故が起きると大変です。マナーを守り事故防止にご協力下さい。
- ★降園後も、お子様の安全には十分気を付けて下さい。
- ★自転車乗車時の大人のヘルメット着用が努力義務化とされています。自転車事故での死亡原因は頭部損傷によるものが最も多く、ヘルメット着用により安全性を高める事が出来ます。重大な事故に繋がらないようヘルメットを着用しましょう。

